

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。
この旅行は2025年6月1日現在を基準としています。

■旅行契約の解除

参加者が最低実施人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の13日前迄にお知らせします。

<取消料>

お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

<解除時期・取消料>

契約の解除期日	取消料
旅行開始日前日から起算して遡って20日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前日から起算して遡って7日前以降	旅行費用の30%
旅行開始日前日	旅行費用の40%
旅行開始日当日	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%



利用予定航空会社

ANA(全日本空輸)
JAL(日本航空)
スカイマーク

利用予定バス会社

宗谷バス、稚内日の丸交通、
旭川交通、旭川中央交通など

ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの

①企画手配料・及び手配料金
②交通費：旅程に明示した航空機（エコノミークラス）
③宿泊費：下記ホテル又は同等クラスのホテル
札幌＝ホテルグレイスリー札幌
豊富＝ホテル豊富
④食事代（朝3回 昼3回 タ3回）
⑤視察費用：手配料 ⑥手荷物運搬料：一人1個、15Kgまでの手荷物運搬料金 ⑦見学費用：旅程表に明示した市内の見学のガイド料、入場料（自由時間は除く） ⑧旅行傷害保険（死亡1,000万円、入院1日当たり6,000円、通院1日当たり4,000円）
⑨航空特別保険、空港施設使用料
⑩添乗員同行の費用：1名 ⑪講師謝礼

■旅行代金に含まれないもの

①旅程に記載のない行動をされる場合の宿泊、交通費、食事、及び個人的に購入（お土産、飲食等）したもの
②ご自宅～空港までの交通費
③1人部屋追加料金（15,000円/3泊）
※ホテルの状況によりお一人部屋の手配ができないこともあります。また、相部屋をご希望の場合でも、お部屋割りによりお一人部屋をご利用いただく場合があります。その際は一人部屋追加料金を承ります。予めご了承ください。

■お部屋割り

基本は2～3名様/1室になります。

旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業84号 JATA正会員

株式会社 富士国際旅行社

TEL:045-212-2101 FAX:045-212-2201
E-mail:henshu@fits-tyo.com 担当:西須・山田

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4

総合旅行業務取扱管理者：西須 輝理
営業時間：月～金曜日／AM10:00～PM18:00
（土日・祝日は休ませていただきます。）
ホームページ：http://www.fits-tyo.com/

お申込方法

①同封の国内企画旅行取引条件説明書面をご確認の上、下記申込書 にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送・FAXでお送りください。（国内企画旅行取引条件説明書面の同封がない場合は、お申込書が届き次第、旅行社より郵送します。）

②**申込金20,000円**(旅行費用内金)または旅行費用全額を富士国際旅行社宛に下記郵便振替口座へご送金ください。（申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込）

郵便振替口座番号 00140-4-39332 加入者名 株式会社 富士国際旅行社

恐れ入りますが、振込手数料は各自ご負担願います。なお、大変恐縮ではございますが、金融機関振込票のお客様控をもって領収書に代えさせていただきますので、ご了承ください。（領収書の郵送が必要な方は弊社までご連絡ください）

③ツアー実施確定しましたら、弊社よりご連絡いたします。

④ご出発の約10日前には出発当日のご案内や日程の詳細などの、ご旅行資料を送付いたします。

株式会社 富士国際旅行社 宛

●別紙、取引条件説明書面に記載の旅行条件および旅行手配のために必要な範囲内での運送・宿泊機関等、その他への個人情報の提供について、 同意の上、当旅行に申し込みます。

参加申込書 札幌・サロベツ豊富・旭川を訪ねる旅 4日間 2025年9月24日(水)発

ふりがな		性別	年齢	電 話	() —
氏名		男 女	歳	F A X	() —
住所	(〒 —)			携 帯 番 号	() —
生年月日	年 月 日 生			e - m a i l	
勤務先 あるいは 国 内 連絡先	連絡 先名	(続柄:)		お部屋割り について (旅行中)	☐ 1人部屋希望※一人部屋/追加料金15,000円がかかります。 ☐ 2名部屋希望：() 様と同室を希望 ☐ どなたでも良い(男女別、基本2名～3名様一室)
	住所 電 話	() —		旅行社への 連絡事項	アレルギーがある方、健康状態など旅行社へ連絡事項がある場合記入ください。 ()

ローカル線の旅 頑張れ宗谷本線！

札幌・サロベツ豊富 旭川を訪ねる旅 4日間

旅行期間

2025年9月24日(水)～9月27日(土)

定 員

20名
(最少実施人数10名様)

旅行代金

159,000円

申込締切

2025年8月22日(金)

添乗員

羽田空港より同行します

※上記は、羽田空港発着の旅行代金です。
羽田空港以外の発着・現地参加ご希望の方はお問合せ下さい。
締切日以降でも空席があればご参加可能です。
お気軽にお問合せ下さい。

旅の魅力

※写真は全てイメージです。

- 北海道の最北鉄路に乗ってローカル線を応援！
- 日本最北の温泉郷豊富温泉に宿泊♪
- ほろのべ深地層研究センターを訪れ、核のゴミ処理問題について考えます。

企 画 ・ 実 施

株式会社 富士国際旅行社

〒231-0062
神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7HULICみなとみらい11F-4
TEL：045-212-2101 FAX：045-212-2201

日次	都 市	交通機関	時刻	日程（宿泊）／食事
① 9/24 (水)	羽田空港発 千歳空港着 札幌	航空便 J R	午前 午後	空路、札幌・千歳へ（羽田空港集合8時～9時） 空港到着後、電車で札幌へ移動 ＜北海道大学＞ 学習会「宮澤・レーン事件について」 ＊外国人教員官舎跡地（宮澤・レーン事件関連の地） ＊北海道大学博物館 など ホテル到着後、部屋割り・チェックイン ■夕食 ＜札幌市内泊＞ 朝 × 昼 × 夕 ○
② 9/25 (木)	札幌駅発 豊富駅着	J R 号 送バ 迎ス	朝 午後	＜宗谷本線で豊富まで鉄道の旅＞ 廃線が噂される宗谷本線に乗車し鉄道の旅を満喫 ◆昼食 ＜最北の温泉郷サロベツ豊富温泉＞ ＊ローカル線宗谷本線を守る運動についてのお話 日本最北のとよみ温泉郷で温泉湯治をお楽しみください。 ＜豊富温泉泊＞ 朝 ○ 昼 ○ 夕 ○
③ 9/26 (金)	ホテル発 幌延町 兜沼	専用車	午前 午後	＜幌延町見学＞ ＊幌延地層研究センター ゆめ地層館 高レベル放射性廃棄物の地層技術に関する研究内容を展示 ◆昼食 ＜稚内周辺見学＞ ＊稚内駅 ＊サロベツ原野 ＜豊富温泉泊＞ 朝 ○ 昼 ○ 夕 ○
④ 9/27 ()	豊富駅発 旭川駅着 旭川空港発 羽田空港着	J R サロベツ2号 専用車 航空便	午前 夕刻	宗谷本線で旭川へ ＜旭川市内見学＞ ＊三浦綾子記念文学館 ＊旭川自衛隊駐屯地 空路、羽田空港へ 着後、解散（羽田空港着18時半頃） 朝 ○ 昼 ○ 夕 ×

9月	最高 / 最低
札幌	22℃ / 14℃
東京	27℃ / 24℃



北海道 味の魅力

新鮮な海の幸・野菜・お肉・乳製品など…
北海道の旬の味覚をお楽しみ下さい。

札 幌

札幌は北海道の美味しいものが一堂に集まる街。新鮮な海の幸をのせた海鮮丼や、札幌が発祥のスープカレーなどが有名です。札幌ラーメンは戦後の屋台を中心に濃厚な豚骨スープのラーメン屋が登場したのがはじまりだとか。



サロベツ

豊富、稚内などの近海では季節ごとの海の幸が揚がります。北国の厳しい荒波で育まれた新鮮な魚貝は、お造りや刺身、小鉢など、さまざまな調理法でお楽しみいただけます。北海道の地が育んだ山海の幸を、心ゆくまでご堪能ください。

宗谷本線 最北端の地を目指す日本最長の鉄道



宗谷本線（そうやほんせん）は、北海道旭川市の旭川駅から名寄市の名寄駅を経て、稚内市の稚内駅を結ぶ北海道旅客鉄道（JR北海道）の鉄道路線です。旭川市から道北地方を縦断し、北方領土を除く日本最北端の自治体である稚内市に至る全長259.4 km の鉄道で、鉄道路線としては日本最長です。樺太（サハリン）への連絡鉄道として建設が進められ、終点の稚内から対岸の大泊（コルサコフ）への鉄道連絡船（稚泊航路）が終戦時の1945年8月まで就航していました。

三浦綾子記念文学館

三浦綾子記念文学館は市民による「民営」の文学館で、1998年6月13日に開館しました。三浦綾子の文学の仕事をたたえ、ひろく国の内外に知らせることをねがい、また、三浦文学を心の豊かな糧としてのちの世につたえていくためにつくられました。三浦綾子は1922年4月北海道旭川市生まれ。高等女学校卒業後、17歳から7年間小学校教師を勤めますが、太平洋戦争後、罪悪感と絶望を抱いて退職。その後、肺結核と脊椎カリエスを併発して13年間療養生活を送ります。闘病中にキリスト教に出逢い、1959年、三浦光世と結婚。1964年、朝日新聞の懸賞小説に『氷点』で入選。その後も『塩狩峠』『道ありき』『泥流地帯』『母』『銃口』など数多くの小説、エッセイ等を発表しました。（記念館ホームページより）



● 核のゴミ廃棄問題を学ぶ



原発から出る核ゴミの研究開発施設として開設された「深地層研究センター」。
3年前、研究期間が28年度までに延長され
研究と処分の一体化が危ぶまれます。

宮澤・レーン事件

1941年12月8日、北海道帝国大学工学部電気工学科の学生であった宮澤弘幸は、太平洋戦争の開戦を知り、同学の英語教師であったハロルド・レーン、ポーリン・レーン夫妻宅に駆けつけました。その際、北大が勤労奉仕として樺太に送り込んだ「工事隊」に宮澤が参加した際に得た「軍事機密」などを夫妻に漏洩したとして特高警察に逮捕されました。またレーン夫妻もこの機密を米国大使館在武官に漏洩し、敵国のスパイであるとして逮捕されました。

この事件は、軍が機密であるとしたら何でも機密となる「軍機密保護法」を根拠に国家権力によって起こされたえん罪事件です。



▲宮澤 弘幸
刑務所に服役中に患った栄養失調と結核により1947年2月22日に27歳で死去。



▲ハロルド、ポーリン・レーン夫妻
1943年に交換戦で帰米した夫妻は1951年に北大に復帰。ハロルドは1963年に、ポーリンは1966年に二人とも札幌で死去。

※写真は北大生・宮澤弘之「スパイ冤罪事件」の真相を広める会HPより